

話題 湯浅駅旧駅舎が国の登録有形文化財に登録されます

昭和2年から令和元年まで92年間利用されていた湯浅駅旧駅舎が「旧国鉄紀勢西線紀伊湯浅駅本屋」として、国の登録有形文化財（建造物）に登録されることが決まりました。

当時、国鉄紀勢西線の延伸が進められるなか、紀伊湯浅駅として昭和2年に開業されました。戦前の駅舎建築の様子を今に伝える洋風の駅舎で、屋根は鉄板の菱葺で、垂直に突き出たドーマー窓がつけられているなどの特徴を持ちます。

紀伊湯浅駅の開業は、湯浅の市街地が拡大していく契機のひとつとなりました。近代の湯浅の中心地として、地域の人々に親しまれたこの駅舎は、歴史ある湯浅の一時代を象徴する建物として評価されました。

駅舎は昭和35年頃に大きく改装されましたが、令和2年に建造物調査が行われ、その結果を元に、令和4年の改修工事では外観と内装の一部を当時の姿に復原しました。そして、今年5月には飲食・物販施設としてオープンし、多くの人を訪れる場所として賑わっています。



開業当初



現在

話題 森林を大切に作る心を育むキノピー教室を開催

10月16日㊤、ひまわり保育園・湯浅幼稚園にて、キノピー教室が開催されました。この取り組みは、子どもたちに山の大切さや森林の役割を伝えるために開催され、園児たちは森林の役割についての紙芝居を鑑賞した後、紀の国森づくり大使のキノピーと一緒に楽しく遊びました。



ひまわり保育園



湯浅幼稚園

話題 秋の叙勲 湯浅町から2名受章されました

令和5年度秋の叙勲において、公務などに長年にわたり尽力された方に贈られる瑞宝章を梅本 泰宏氏 橋本 雅己氏が受章されました。



【瑞宝小綬章】
うめもと やすひろ
梅本 泰宏氏



【瑞宝双光章】
はしもと まさみ
橋本 雅己氏

話題 さかほぎ町民まつりに湯浅町PRブースを出展



11月19日㊤、岐阜県坂祝町で開催された、さかほぎ町民まつりにて地方創生の取組の一環として、湯浅町商工会と協力し、ふるさと納税や観光、特産物等のPRを行いました。約9千人が来場し、湯浅町ブースも大勢の人々で賑わいました。

坂祝町とは令和4年9月1日に災害時の被災者の一時的な受入れや、食糧・救助資機材の提供などを相互に行う災害時相互応援協定を締結しました。また両町の「地域活性化」につなげるため、湯浅町のPRブースの出展や物販などを行いました。

話題 図書館講演イベントを開催



10月28日㊤、湯浅えき蔵3階地域交流センターにて、図書館講演イベントを開催しました。今回は、子どもたちに人気のサバイバルシリーズの発行所である朝日新聞出版の協力を得て、映画上映会やクイズ大会を行いました。集まった子どもたちは大盛り上がりでした。